

川上ダム通信

独立行政法人水資源機構 川上ダム建設所
〒518-0294 三重県伊賀市阿保 251 番地 TEL: 0595-52-1661 (代)

2018
10
月号



Vol. 157
Since 2005

川上ダム通信は川上ダムホームページでもご覧いただけます。

<http://www.water.go.jp/kansai/kawakami> 又は「川上ダム通信」で検索
(右のQRコードを読み取っていただくと川上ダムホームページへ移行します。)
ご意見・ご感想はこちらへ <mailto:somu1@lily.ocn.ne.jp>



感謝の意を表して

川上ダム本体工事 起工式を開催！

9月2日(日)に「川上ダム本体工事 起工式」を開催しました。これは、ダム本体基礎掘削開始に先立ち、当建設事業に多大なご協力をいただいている移転者および地元住民代表の皆様、これまで事業に携わっていただいた関係者をお招きして感謝の意を表すとともに、この工事の安全と順調な事業の進捗を祈念するために当建設所主催により開催したものです。



金尾理事長の事業者挨拶

青山ホール(伊賀市阿保)で行われた記念式典では、事業者である独立行政法人水資源機構を代表して金尾(かなお)理事長より、事業にご協力いただいている関係者へお礼の言葉を申し上げ、「環境の保全に十分配慮しながら丁寧な施工を心がけてまいります。」と挨拶しました。

当建設所の北牧所長からは、「昭和42年に予備調査が開始された川上ダムが、関係者の長年にわたるご協力により、この起工式を境にダム本体基礎掘削に着手することになりました。」と事業経過を報告しました。

また、多くの来賓の方々から「川上ダムが早期に完成することを祈念する。」という趣旨のお祝いのご挨拶をいただきました。

記念式典の後、ダムサイト左岸天端(伊賀市青山羽根)に移動して、記念行事を行いました。

国会議員、伊賀市長を始め関係機関と移転者代表者による「鍬入れ」を行い、参加者全員満面の笑みで記念撮影に応じられていました。続いて、移転されたの方々のご家族・ご親族のお子様による「子ども鍬入れ」



事業報告する北牧所長

起工式には、地元川上区の皆様を始め、先祖代々の大切な土地をご提供いただいた移転者および地域住民代表の皆様、国会議員、三重県議会議員、伊賀市議会議員、国、三重県、伊賀市等の関係機関、伊賀川漁業協同組合、ダム本体建設工事施工業者等約130名にご臨席いただきました。



鍬入れ



子ども鍬入れ

を行い、小さな体で上手に鍬を操る様子に、大きな拍手が寄せられ和やかな雰囲気となりました。

その後、ダムが安全に、かつ、早期に完成することを祈念して来場者全員による万歳三唱を行い、三重県議会議員、伊賀市議会議長を始め関係機関と地元住民代表者による「くす玉開披」で締めくくりました。

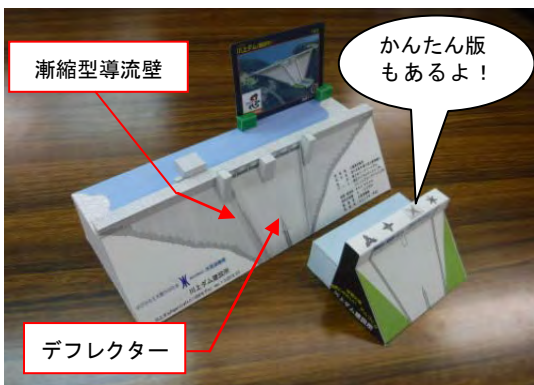
早期にダムの効果を発揮できるよう、安全や環境に十分配慮し、また、ダムが将来にわたり地域の資産、誇りになるよう、平成34年度のダム完成に向けて事務所一丸となり事業を進めてまいります。
【総務課 大西誉朗】



くす玉開披

新登場!

川上ダムペーパークラフト



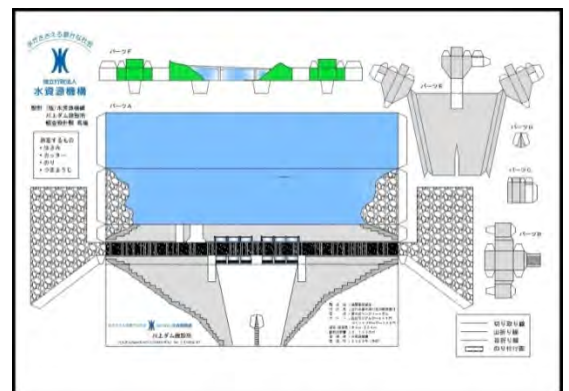
川上ダム Paper Craft 完成形!

一番のこだわりポイントは、ダムの高さや長さ（堤頂長）、下流面勾配などをほぼ本物の設計どおりの比率としたところ（作りやすさのため、天端道路の幅は2倍に、ダムに付属する構造物のパーツは1.5倍にしました）。その他ポイントは、ダム湖を平常時最高貯水位で表現することによって完成後の川上ダムの普段の様子がイメージできる点や、下流構造物である^{ぜんしゅく}漸縮型導流壁やデフレクターを忠実に表現することによってより立体感のあるつくりとしたところ。また、ダム上流に位置する猫また大橋のパーツには、左上写真のようにダムカードを飾ることができます（左上写真は、先月号掲載した「忍者ダムカード」です）。

地域の皆様をはじめ、多くの方々にこのペーパークラフトを“建設”していただき、川上ダムをより身近に感じていただきたいと考えています。川上ダムHPからダウンロードできますので、是非ともチャレンジしてみてください。

【調査設計課 馬場貴裕（設計者）】

ついに、川上ダムにもペーパークラフトが登場しました！！水資源機構の建設中ダムとしては“初”となります（管理ダムでは、近隣の比奈知ダムのペーパークラフト等があります）。ペーパークラフトの“設計”にこの4月に着手してからこれまで、試作品としてダム見学ツアーや地域の夏祭りの際に配布してまいりましたが、さらに改良を重ね、「川上ダム Paper Craft (1/1500 モデル) Ver 1.0」として、ホームページに掲載する運びとなりました。



設計したペーパークラフト

川上ダム建設所

インターンシップ(就業体験)報告

水資源機構では、ダム現場等での就業体験を通じて、学校では体験できない専門分野や技術に触れていただき、進路・就職の視野を広げていただくことを目的に、インターンシップ生(就業体験生)を受け入れています。

川上ダム建設所では今年、8月27日から5日間1名、9月3日から10日間1名のインターンシップ生を受け入れました。この2名の方からいただいた就業体験談をご紹介します。

大阪府立大学生命環境科学域緑地環境科学類から大学のインターンシップでまいりました和田と申します。元々土木職の仕事に興味があり、建設中のダムに関わる仕事はどのようなことをするのか気になったためインターンシップに参加させていただきました。実習では、水資源機構の事業概要説明を聞き、環境保全対策や工事監督、調査設計に関する業務実習を行いました。環境保全対策に関する業務実習では、オオサンショウウオにマイクロチップを埋め込むなどの保護作業や希少植物のモニタリングを行いました。また、工事監督に関する業務実習では、事業用地の巡視、ダムサイトの見学、工事の立会いを行いました。調査設計に関する業務実習では、実際に測定されたデータから水位流量曲線の算出を行いました。これらの業務実習を通じて責任感を感じることができ、また、ダムの建設にはダムの建設を行うまでに様々な調査や準備が必要なのことがわかりました。一週間という短い間でしたが、様々な方々に丁寧に指導していただき、学校で学ばないことはもちろん、学校で学んだことが実際の現場でどのように活かされているのかを感じることができたのはとても良い経験になりました。今回の経験を基にこれからの進路選択に活かしていきたいと思えます。

【大阪府立大学 和田直樹さん】



就業体験発表会

関西福祉科学大学心理科学科から大学のインターンシップでまいりました増岡健太と申します。建設中のダムを地元の伊賀地域で見られる貴重な機会だと思い、参加させていただきました。研修では、ダムの目的や概要を聞き、実際に工事現場や関連施設などの見学をさせていただきました。

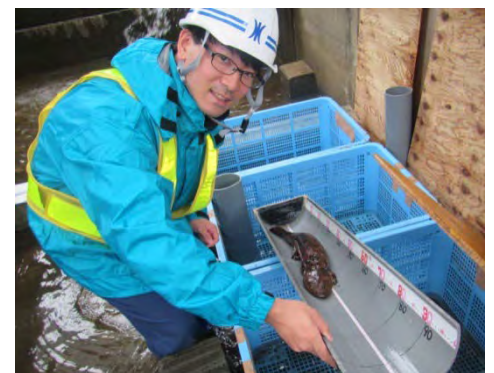
例としては、ダムが完成し、いずれはダム湖になってしまう場所に生息しているオオサンショウウオを上流地域へと移転させた後の経過を見させてもらい、ダムを作ることで生態系を壊すことがないようにしなければいけないなど、様々な点での配慮が重要だと感じました。

また、工事現場では、住宅団地が近いこともあり、騒音や振動で影響を及ぼさないように、騒音計、振動計などを設置し、近隣の方々にご迷惑にならないように注意を払わなければいけないということも学びました。

普段、心理学を学んでいる私では、分からないことも多々ございましたが、実務を行いながらの研修期間となり、緊張感のある現場を見させてもらったことは、大きな学びとなりました。

2週間の研修期間の中で様々な方々からご指導を受け、色々な面での調査等、ダム建設の工程、完成後の管理など、幅広い内容を学び、普通では知りえない知識も身につきました。土木に関する知識がない状態での研修でしたが、現場を見させていただいたことで、さらに興味がわきましたので、ダムに関することを自ら学習しようと思いました。

【関西福祉科学大学 増岡健太さん】



オオサンショウウオの計測

ダム本体の基礎掘削工事が始まりました。

また、基礎掘削工事に合わせ騒音・粉じん・振動の計測を開始しました。

- ・基礎掘削とは、川上ダムの堤体の基礎となる硬い岩盤を出すための工事です。重機を用いた掘削と火薬を用いた発破作業を併用して行っています。
- ・基礎掘削工事開始に伴い、騒音・振動・粉じんの計測を4箇所で行っています。数値化されたデータを見える化することで環境に配慮した施工を行っていきます。



基礎掘削工事 開始の様子です



ダムサイト右岸天端の計測設備です

~本体工事の進捗状況~

:完了

:施工中

:未実施

転流工		基礎掘削	基礎処理	堤体打設		試験湛水	完成! (H35.3 予定)
H30.4	H30.9	H30.10	H31.4	H31.9	H33.10		
仮排水路 トンネル	仮締切工	▼現在ここ					

【工事課 河野将大】

川上ダム建設所では、随時、現場見学も受け付けています。詳しくは川上ダムHPの「見学・出前講座」をクリック! <http://www.water.go.jp/kansai/kawakami/joho/demae/index.htm>

イベントのお知らせ

勝手神社のカッコ踊り (国の重要無形民俗文化財)

- ・開催日: 10月14日(日)
- ・場所: 伊賀市山畑482(勝手神社)
- ・問合せ先: いがまち観光振興会
TEL: 0595-45-8488

上野天神祭 (ユネスコ無形文化遺産・国の重要無形民俗文化財)

- ・開催日: 10月19日(金)~21日(日)
- ・場所: 菅原神社・伊賀市上野中町周辺
- ・問合せ先: 上野天神祭地域振興実行委員会※平日のみ
TEL: 0595-21-0527
伊賀上野観光協会
TEL: 0595-26-7788

種生神社秋祭り

- ・開催日: 10月27日(土)~28日(日)
- ・場所: 伊賀市種生1278(種生神社)
- ・問合せ先: 伊賀上野観光協会 青山支部
TEL: 0595-52-5202

編集後記

最近、朝夕の冷え込みもあり、秋の深まりを感じる今日この頃ですが、皆様の体調管理は万全でしょうか。

秋といえば、「食欲の秋」「読書の秋」など色々ありますが、今年の私(記者S)は「スポーツの秋」に取り組んでいます!

秋は、冬に備えてエネルギーを蓄えようとする季節でもあるため、食欲が旺盛になり体脂肪が増えやすいそうです。秋刀魚や柿といった旬の美味しい食べ物が多く、「食欲の秋」となりがちですが、これを機会に私の様にランニング等の「スポーツの秋」に取り組んでみてはいかがでしょうか。

【広報誌発行事務局】

- | | | |
|-----|------------|------------|
| 編集長 | 北牧 (所長) | |
| デスク | 大西 (総務課長) | 中野 (工務課長) |
| 記者 | 西澤 (経理課) | 伊美 (第一用地課) |
| | 馬場 (調査設計課) | 柳瀬 (環境課) |
| | 西 (工事課) | 下園 (機械課) |

